園児の前で英語絵本を読み聞かせる学生たち＝長久手市作田の長湫西保育園で



絵本で英語に触れよう

長久手　愛院大生　園児に読み聞かせ

英語教育を学ぶ愛知学院大文学部（日進市）の学生らが6日、長久手市作田の長湫西保育園を訪れ、英語絵本の読み聞かせを通じて園児と交流した。

大学は2025年、長久手市と包括連携協定を結んでいる。協定に基づき、園児が英語に触れる機会をつくろうと初めて企画。グローバル英語学科の藤田賢教授のゼミで学ぶ3年生と大学院生計7人が園を訪問した。

園児55人を前に、学生たちは動物が出てくる絵本を読み聞かせ。園児たちは、登場する動物や色の名前を大きな声で復唱した。参加した村瀬蘭ちゃん(6)は「カエルやクマを英語で言うのが楽しかった。お姉さんはめっちゃ優しかった」と喜んでいた。

学生らは2カ月前から練習を重ねてきた。高原彩花さん(20)は「原稿通りには進まず難しかったけど、子どもと接する仕事もいいなと思った」。永井巴子（ともこ）さん(20)は「一人一人の目を見て、笑顔で応えるよう意識した。想像以上に盛り上がってくれて、良い経験になった」と振り返った。

（鳥居彩子）